

## 博物館・美術館セミナー 開催予定一覧（令和7年度）

佐賀県立博物館・佐賀県立美術館の学芸員や職員が、各分野の知見を活かして、郷土の歴史や文化、館蔵資料などについて分かりやすくお話しするセミナーです。親子で楽しくご参加いただける講座もあります。全て聴講は無料です。どうぞお気軽にご参加ください。

回	開催日	講師	題目・内容	場所
1	5月17日（土） 13:30～15:00	野中 耕介	<b>佐賀の絵描きたち、その奥深き世界—佐賀県の近・現代絵画史を読む—</b> 県立美術館では佐賀県に生まれ、また佐賀にゆかりのある画家たちの作品を集め、その魅力を紹介しています。大家から知られざる画家まで、彼らの作品、そして「人」を改めて振り返ってみます。（テーマ展「知られざる佐賀の画家たち展」関連イベント）	美術館2階 画廊
2	6月7日（土） 13:30～15:00	竹下 正博	<b>秀吉の顔／家康の顔</b> 名護屋城博物館の豊臣秀吉（豊国大明神）像、基山町・大興善寺と対馬市・萬松院の徳川家康（東照大権現）像を中心に、豊臣秀吉と徳川家康の肖像について考えます。秀吉の顔にはヒゲがあるのに家康にないのはなぜか？2人の肖像の背景には何が描かれているのか？怒った顔の家康像は本当に家康を描いたのか？調べてみると、中世から近世にかけてうつり変わる権力者のイメージの変化、人が神になるとはどういうことか、いろいろなことが見えてきます。	美術館2階 画廊
3	7月12日（土） 13:30～15:00	松本 誠一	<b>浮世絵から見た洋画家岡田三郎助の名作—《あやめの衣》と旧御物《楊柳》を中心に—</b> 第1回文化勲章受章者、岡田三郎助（1869–1939）は、東京美術学校で長く教鞭を執るとともに官設展の審査員として洋画壇で活躍しました。洋画家としての油彩画作品、さらには岩絵の具作品などジャンルを超えて制作し、とくに優美な美人画を描いたことで知られています。なかでも浮世絵の要素を取り入れた作品は、岡田美人画の大きな特色であり、今回、この浮世絵から見た岡田作品の魅力に迫ります。	美術館2階 画廊
4	8月9日（土） 13:30～15:00	渡部 芳久	<b>発掘！佐賀の考古学</b> 佐賀県内では、毎年、数多くの発掘調査が行われ、多くの成果が得られています。 本セミナーでは、近年、県内で実施された重要な発掘成果をもとに、考古学からみた佐賀の特質について探ります。	美術館2階 画廊
5	9月6日（土） 13:30～15:00	奥田 恭介	<b>身近な昆虫を記録しよう～標本をつくとわかるいろいろなこと～</b> 標本は、ある生き物がその場所にいたことを示す重要な証拠になります。今回はこのうち昆虫の標本にフォーカスします。実際に作製方法の一部を体験することによって、標本が秘めている可能性や面白さ、そのほかさまざまな価値について考えます。	美術館2階 画廊
6	11月1日（土） 13:30～15:00	福井 尚寿	<b>売茶翁の生き方</b> 肥前蓮池の禅僧であった売茶翁（1675～1763／僧名、月海元昭）が京都で煎茶を売り評判になるまでの知られざる履歴を中心にさぐります。（売茶翁生誕350年特別展「売茶翁と若沖」関連イベント）	美術館ホール

対象：小学生以上/  
親子でのご参加  
大歓迎

7	11月15日（土） 13:30～15:00	安東 慶子	<p><b>それぞれの売茶翁像</b></p> <p>江戸時代の禅僧であり、煎茶を売って生計を立てた売茶翁は、若冲をはじめとする多く画家によって描かれてきました。特別展の作品を中心に、売茶翁とはどのような人物と考えられていたのか、なぜ繰り返し描かれてきたのか。一昨年のセミナー「肖像画から考える売茶翁像」につづき、売茶翁のイメージの変遷を探ります。（売茶翁生誕350年特別展「売茶翁と若冲」関連イベント）</p>	美術館2階 画廊
8	12月13日（土） 13:30～15:00	松本 尚之 寺澤 夏菜	<p><b>古文書を読んでみよう！-文字以外の魅力編-</b></p> <p>古文書は墨で書かれた文字だけでなく、紙の大きさや折り方、作成者の花押(サイン)など、様々な要素で構成されています。第3回となる今回の「古文書を読んでみよう」では、文字だけではなく、古文書の魅力を紹介します。</p>	美術館2階 画廊
9	12月14日（日） 13:30～15:00	谷頭 舞姫	<p><b>肥前刀の技と美</b></p> <p>初代の後を受け継ぎ、幕末まで続く肥前刀の基礎を築いた二代肥前忠弘。彼の作品を中心に紹介するコレクション展の開催に際して、肥前刀の魅力を紹介し展示会をより楽しめるようになる講座を実施します。（テーマ展「肥前刀の技と美」関連イベント）</p>	美術館2階 画廊
10	1月17日（土） 10:30～12:00	陣内 裕美	<p><b>博物館周辺の自然観察</b></p> <p>博物館周辺にはどんな自然や生き物がいるのか、冬の佐賀城公園を散策しながら自然観察をします。 （テーマ展「自然遺産-天然記念物から見た佐賀の自然-」関連イベント）</p>	屋外 （博物館 エントランス）
11	2月14日（土） 13:30～15:00	村上 達郎	<p><b>佐賀が誇る景勝地のなりたち</b></p> <p>佐賀県には国の天然記念物に指定されている七ツ釜をはじめとした誇れる景勝地が複数あります。その景勝地のなりたちを岩石や地層を通して紹介していきます。（テーマ展「自然遺産-天然記念物から見た佐賀の自然-」関連イベント）</p>	美術館2階 画廊
12	3月1日（日） 13:30～15:00	松浦 由佳	<p><b>文化財の健康を診てみよう</b></p> <p>本セミナーでは、近年文化財修理を経た資料の話を中心に、劣化や損傷はなぜおこるの？修理はどんな人が？など文化財の保存と修理に関するお話をします。</p>	美術館2階 画廊

対象：小学生以上/  
親子でのご参加  
大歓迎

■参加：事前申込み不要（参加無料）。

■定員：各講座は定員30名。11月1日（土）は定員400名程。

■受付：当日開始30分前から会場にて行います。

◆問い合わせ先 佐賀県立博物館・佐賀県立美術館 学芸課 セミナー係(担当：村上) 電話：0952-24-3947 E-mail:hakubi@pref.saga.lg.jp

※日程は都合により変更になる場合があります。変更の場合は館Webサイト（<https://saga-museum.jp/museum/>）にてお知らせいたします。